

紙

資源削減に向けた虎の巻

関連する SDGs



2019 年度目標

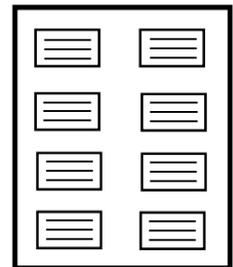
コピー・リソ・OA用紙使用量を 2017 年度実績値以下とする。

・配布資料の電子化、配布部数の適正化



某学部の学生を対象にしたアンケートにおいては、大学における紙の配布資料で不要な資料が「ある」と回答した割合は約 24% でした。

・裏面活用、両面印刷及び1ページに複数ページを印刷する集約印刷



両面印刷や複数の原稿を1枚に縮小して印刷する集約印刷を活用します。例えば、16ページ分を1枚あたり8ページ印刷した場合にはパワーポイントのスライド原稿を1枚の用紙(表裏)に印刷できます。

・印刷機器のプレビュー機能等を活用したミスプリントの防止

印刷前の確認を徹底することで用紙使用量を大幅に削減した部局もあります。



Rethinking printing needs.

PRINT LESS

DOUBLE SIDED

2018 年度用紙使用量より 10% 削減すると、年間約 2,531,750 枚削減することができ、環境保全効果及び約 150 万円のコスト削減にもつながります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



法政大学は、「持続可能な地球社会の構築を目指す拠点」として SDGs (持続可能な開発目標) について重要課題と関連付けて取り組んでいきます。

2019 年 7 月 法政大学環境センター

TEL:03-3264-5681, E-MAIL:ickankyo@hosei.ac.jp